

平成 19 年 8 月 10 日

各 位

国際石油開発帝石ホールディングス株式会社

代表取締役社長 黒田 直樹

(コード番号：1605)

問い合わせ先：広報・IR エグゼクティブマネージャー 宮本 修平

(電話：03-5448-0205)

新潟県での試掘井「南桑山TT-1」の成功について

国際石油開発帝石ホールディングス株式会社の 100%子会社であります帝国石油株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：梶岡雅俊）は、株式会社東邦アーステック（本社：新潟市中央区、社長：大牟田秀文）と共同で進めていた試掘井「南桑山 TT-1」におけるフローテストの結果、原油および天然ガスの賦存を確認しましたのでお知らせいたします。

同試掘井は、南桑山油田北西部における椎谷層砂岩の探鉱を目的に本年 1 月より掘削を開始し、5 月 5 日深度 3,793m にて掘り止め、現在までフローテストを実施してまいりましたが、商業量の原油および天然ガスの産出を確認いたしました。

今後は、取得した各種技術データの分析等を通じて、油ガス層の広がり確認と、埋蔵量評価を行うとともに、同構造における新たな探鉱・開発に向けた検討を進めてまいります。

1. 試掘位置 : 新潟県新潟市秋葉区大関字白銀（JR 磐越西線「新関駅」の北方約 1.5km）

2. 対象層 : 椎谷層砂岩

7 月 24 日よりフローテストを実施、以下の結果を得た。

3. テスト結果 : テスト区間 3,588m～3,641m, 3,691～3,702m

日産量 原油 80 kl/D ガス 7,000Nm³/D

以 上

